

令和5年度 椋山女学園大学振興会会報

CONTENTS

- 1 会長挨拶・学長挨拶
 - 2 令和4年度事業報告
 - 3 令和4年度決算及び会計監査報告
 - 4 令和5年度役員・会計監査・評議員・顧問
 - 5 令和5年度事業計画
 - 6 令和5年度収支予算
 - 7 会則
- 【別冊】 令和5年度「父母の集い」開催のご案内

1 会長挨拶・学長挨拶

梶山女学園大学振興会

会長 佐野 真吾

大学振興会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は梶山女学園大学振興会にお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年6月17日に開催されました役員会・評議員会におきまして、私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和2年4月、コロナ禍の為入学式が中止となりました折に娘が入学し、通学もままならぬまま時は過ぎ、気付けば早や最終学年を迎えました。誰しもがあっという間と実感する学生時代、欲を言えばきりがありませんが、今年度入学されました方々には、与えられた貴重な学生生活を幸多きものにして頂きたく、微力ながら我々もその一翼を担えればと考えております。

また、今年度から大学に国際交流センター事務室が設置されたことに伴い、大学振興会としては、補助事業である「海外留学補助」を拡充し「国際交流活動補助」を新設しました。大学における国際交流活動を活性化するとともに、留学を希望する方々の熱意に更に応えていきたいと考えております。

課外活動補助や就職活動補助など、様々な補助事業を通じて、ご息女のキャンパスライフがより充実したものになるようサポートしていきたいと考えておりますので、今後とも大学振興会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

梶山女学園大学

学長 黒田 由彦

大学振興会会員の皆様におかれましては、日頃より梶山女学園大学に温かいご支援をいただき心よりお礼申し上げます。

本学は、今年度1,276名の新入生を迎え、全体の在学者数は、5,363名となりました。キャンパスには、コロナ禍以前の活気と明るさが戻ってきました。学生と学生、あるいは学生と教員が、自由に、そして伸びやかに交流できる「普通の日常」のありがたさをかみしめています。

大学振興会は、保護者の皆様と大学の連携を深め、学生たちの成長をサポートする重要な役割を果たしています。保護者の皆様のご協力とご関与の下で、わたくしたち教職員はより良い教育環境を創り上げることができます。学生たちの第一義的なサポーターとして、ご意見やご提案などございましたら、どのようなことでも、是非お教えいただきたいと思っております。

保護者の皆様方と密接に協力しながら、学生に素晴らしい教育環境を提供できるよう教職員一同力を合わせてまいりますので、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2 令和4年度事業報告

1. 補助関係

①課外活動補助

クラブ・同好会（合計31団体）に対して総額4,390,026円の課外活動補助を行った。

②課外活動学生傷害補助

補助を行っていない。

③大学祭等行事費補助

令和4年10月15日（土）、16日（日）に開催された梶大祭（テーマ『EN』）及び入学式の祝い花等に対して、総額1,762,110円の補助を行った。

④海外留学補助

以下のとおり、総額1200,000円補助を行った。

派遣交換留学：8名に800,000円

派遣留学：1名に100,000円

中期留学：3名に300,000円

⑤就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアガイドブック、マナー講座等、総額3,599,256円の補助を行った。

⑥学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額2,533,734円の補助を行った。

（内訳）生活科学部	＝319,000円
国際コミュニケーション学部	＝393,388円
人間関係学部	＝416,470円
文化情報学部	＝464,455円
現代マネジメント学部	＝376,561円
教育学部	＝348,260円
看護学部	＝215,600円

⑦事業補助

徳川美術館メンバーシップ、名古屋市博物館大学パートナーシップ、ベストティーチャー賞等に対して総額747,670円の補助を行った。

※令和4年度ベストティーチャー：生活科学部 大口健司教授

⑧慶弔費

以下のとおり、総額60,000円の補助を行った。

香典：5件、出火見舞金1件

2. 事業関係

①図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書（振興会文庫）の購入、カラー複合機、傘立て、学位記授与式看板等の補助を行った（総額3,542,301円）。

②卒業記念品の贈呈

卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額891,000円）。

③「社会見学会」の実施

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

④「父母の集い」の開催

令和4年9月24日（土）に、星が丘キャンパス及び日進キャンパスにおいて「父母の集い」を開催し、総額1,163,864円の補助を行った。

概要は以下のとおり。

- ①大学の現状報告
- ②ベストティーチャー賞授賞式
- ③就職事情説明会（全学的な就職状況）
- ④学部別説明会
- ⑤学部棟見学ツアー（希望者のみ）

①～③は映像中継、④⑤は対面で実施。④は当日の様子を収録し、後日視聴していただけるようにした。

【参加者：ご父母125名】

3. 会議関係

1) 第1回役員会・評議員会

日 時 令和4年5月28日（土）10：30～12：00

場 所 梶山女学園大学 星が丘キャンパス（大学会館3階 大講義室）

出席数 役員・評議員47名

- ①令和3年度会計監査
- ②令和4年度役員選考委員会
- ③旧役員・評議員会

議 事 ○令和3年度事業報告について
○令和3年度決算及び会計監査報告について
○令和4年度新評議員について

（以上、いずれも承認）

④新役員会・評議員会

議 事 ○令和4年度役員・会計監査について
○令和4年度事業計画（案）について
○令和4年度予算（案）について
○その他
・令和4年度「父母の集い」について
・令和4年度「社会見学会」中止について

（以上、いずれも承認）

⑤懇親会 開催せず。

2) 第2回役員会・評議員会

中止。令和5年度役員選考委員の選出については、書面会議にて承認。

3

令和4年度決算及び会計監査報告

令和4年度決算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
振興会予算について下記の通り決算しました。

令和5年3月31日

振興会会長 深谷尚義 印

会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果
この決算は、正当なものと認めます。

令和5年6月17日

会計監査 大橋佳名子 印

鈴木周子 印

總見宗顯 印

山本薫 印

令和4年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位：円

区分	予算額	決算額	差引	備考
1. 入会金	2,518,000	2,514,000	4,000	
生活科学部	568,000	566,000	2,000	2,000円×283名
国際コミュニケーション学部	312,000	312,000	0	2,000円×156名
人間関係学部	332,000	330,000	2,000	2,000円×165名
文化情報学部	376,000	376,000	0	2,000円×188名
現代マネジメント学部	356,000	358,000	-2,000	2,000円×179名
教育学部	332,000	332,000	0	2,000円×166名
看護学部	242,000	240,000	2,000	2,000円×120名
2. 会費	21,908,000	21,932,000	-24,000	
生活科学部	4,320,000	4,316,000	4,000	4,000円×1079名
国際コミュニケーション学部	3,100,000	3,120,000	-20,000	4,000円×780名
人間関係学部	3,296,000	3,292,000	4,000	4,000円×823名
文化情報学部	3,660,000	3,672,000	-12,000	4,000円×918名
現代マネジメント学部	3,032,000	3,028,000	4,000	4,000円×757名
教育学部	2,784,000	2,784,000	0	4,000円×696名
看護学部	1,716,000	1,720,000	-4,000	4,000円×430名
3. その他の収入	0	198	-198	普通預金利息198円
4. 前年度繰越金	8,398,579	8,398,579	0	社会見学会用口座利息2円含む (No.1568240へ振替済)
合計	32,824,579	32,844,777	-20,198	

支出の部

単位：円

区分	予算額	決算額	差引	備考
1. 補助費	21,321,100	14,292,796	7,028,304	
(1) 課外活動補助	6,700,000	4,390,026	2,309,974	クラブ、同好会への補助
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	0	50,000	
(3) 大学祭等行事費補助	2,492,100	1,762,110	729,990	大学祭への補助、入学式の祝い花
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	2,500,000	1,200,000	1,300,000	12名
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,000,000	0	2,000,000	※R4年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,599,256	744	キャリアガイドブック、マナー講座等講師謝礼、 合同企業説明会オンラインサイト構築等
(6) 学部補助	2,769,000	2,533,734	235,266	
生活科学部	543,500	319,000	224,500	学生ホール椅子背・座張替え
国際コミュニケーション学部	399,500	393,388	6,112	OiTr 設置工事、消耗品
人間関係学部	416,500	416,470	30	ガス昇降テーブル、消耗品
文化情報学部	464,500	464,455	45	傘立て、芳香演出装置レンタル、消耗品
現代マネジメント学部	380,000	376,561	3,439	消耗品
教育学部	349,000	348,260	740	分別くず入れ
看護学部	216,000	215,600	400	プリンタ
(7) 事業補助	910,000	747,670	162,330	徳川美術館大学メンバーシップ学生会員年会費、名古屋 市博物館大学パートナーシップ加盟料、ベスト ティーチャー賞賞品、賞金100,000円 ※受賞者1名 お香典5件、出火見舞金1件
(8) 慶弔費	300,000	60,000	240,000	
2. 事業費	7,198,800	5,597,165	1,601,635	
(1) 図書、備品等充実	5,300,000	3,542,301	1,757,699	振興会文庫、カラー複合機、傘立て、学位記授与式看板等 証書ファイル @540円*1,500冊 (税抜)
(2) 卒業記念品贈呈	898,800	891,000	7,800	※R2,3年度に続き、R4年度も社会見学会は中止 9月24日実施 説明会収録及びYouTube配信、 アルバイト料、講演謝礼等
(3) 社会見学会	0	0	0	役員会・評議員会開催費(5月28日)、大学振興 会退会者への記念品
(4) 父母の集い等開催費	1,000,000	1,163,864	-163,864	
3. 会合費	500,000	319,500	180,500	
4. 事務費	1,500,000	1,098,612	401,388	
(1) 印刷費	500,000	357,280	142,720	会報、「父母の集い」案内、角2封筒
(2) 事務諸費	1,000,000	741,332	258,668	郵便料等
5. 大学開学75周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	R6年度 大学開学75周年記念事業積立 (R5年3月末時点残高：14,006,279円)
6. 新型コロナウイルス対策学生補助費	0	0	0	
7. 予備費	1,304,679	0	1,304,679	
8. 次年度繰越	0	10,536,704	-10,536,704	
合計	32,824,579	32,844,777	-20,198	

4 令和5年度役員・会計監査・評議員・顧問（敬称略）

(1)役員・会計監査（会則第5条第1号による）

会長	佐野真吾（国・言・2020）新任	会計	總見宗顯（情・メ・2022）新任
副会長	柴田軒吾（生・環・2021）新任	会計	山本薫（国・言・2022）新任
副会長	神谷優希（国・言・2020）新任	会計監査	足立仁美（国・言・2023）新任
書記	江崎潤子（現・2020）再任	会計監査	佐倉聖子（生・管・2023）新任
書記	大橋佳名子（国・表・2021）新任	会計監査	川口江美香（人・人・2023）新任
書記	鈴木周子（生・管・2021）新任		

(2)評議員（会則第6条による）

高橋史絵（生・環・2019）	松岡聖子（国・言・2022）	棚橋教予（情・情・2022）	太田千裕（教・初・2022）
戸谷美香（生・管・2020）	金井珠恵（国・言・2023）	篠田祐子（情・情・2023）	吉田潤子（教・保・2023）
勝又恭子（生・環・2020）	前口操（国・言・2023）	石原麻衣子（情・メ・2023）	辻朱美（看・2019）
堀智帆（生・管・2021）	篠田知美（人・人・2020）	飛矢ひとみ（現・2020）	西井真澄（看・2020）
小林直子（生・環・2021）	八神裕子（人・心・2020）	内藤康世（現・2021）	中村幸恵（看・2020）
吉岡英里子（生・管・2022）	野呂雅（人・人・2021）	丹羽春美（現・2021）	鈴木直子（看・2021）
鈴木陽子（生・環・2022）	織田春香（人・心・2021）	二ノ宮裕季子（現・2022）	鈴木真弓（看・2021）
村瀬陽子（生・環・2023）	西岡美穂（人・心・2022）	渡邊美穂子（現・2022）	堀部直美（看・2022）
末武值恵子（生・環・2023）	目時伊久美（人・心・2022）	加藤和香（現・2023）	田邊知恵（看・2022）
久多羅木美佐（国・表・2019）	福谷典子（人・人・2023）	石川亜紀（教・保・2020）	江崎道代（看・2023）
坂口奈美（国・言・2020）	伊藤智恵美（情・情・2019）	市原一子（教・初・2020）	竹村佳子（看・2023）
麦島智美（国・言・2021）	松山麻穂代（情・情・2020）	井上めぐみ（教・保・2021）	
菱沼雅子（国・表・2021）	平田敬子（情・メ・2020）	水野磨澄（教・初・2021）	
奥田宏子（国・言・2022）	清水益巳（情・情・2021）	山内由佳（教・保・2022）	

(3)顧問（会則第5条第2号による）

学長	黒田由彦	教育学部長	磯部錦司
生活科学部長	本山昇	看護学部長	杉浦美佐子
国際コミュニケーション学部長	田所光男	学長補佐	黒田達朗
人間関係学部長	山口雅史	学長補佐	長澤唯史
文化情報学部長	羽成隆司	総務部長	加藤珠穂
現代マネジメント学部長	植林茂		

5 令和5年度事業計画

1. 補助費

- | | |
|--------------------|-----------|
| (1)課外活動補助 | (5)就職活動補助 |
| (2)課外活動学生傷害補助 | (6)学部補助 |
| (3)大学祭等行事費補助 | (7)事業補助 |
| (4)海外留学補助・国際交流活動補助 | (8)慶弔費 |

3. 会合費

役員会・評議員会（年1回開催）

4. 大学開学80周年記念事業費（積立）

2. 事業費

- (1)図書・備品等の充実
- (2)卒業記念品贈呈
- (3)社会見学会（実施しない）
- (4)父母の集い等開催費（年2回開催）

6 令和5年度収支予算

収入の部

単位：円

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の休学者を除く学生数）
1. 入会金	2,582,000	2,518,000	64,000	
生活科学部	590,000	568,000	22,000	2,000円×(294名+編入1名)
国際コミュニケーション学部	284,000	312,000	-28,000	2,000円×(135名+編入7名)
人間関係学部	342,000	332,000	10,000	2,000円×(166名+編入5名)
文化情報学部	388,000	376,000	12,000	2,000円×(193名+編入1名)
現代マネジメント学部	432,000	356,000	76,000	2,000円×216名
教育学部	342,000	332,000	10,000	2,000円×(170名+編入1名)
看護学部	204,000	242,000	-38,000	2,000円×102名
2. 会費	21,204,000	21,908,000	-704,000	
生活科学部	4,396,000	4,320,000	76,000	4,000円×1099名
国際コミュニケーション学部	2,808,000	3,100,000	-292,000	4,000円×702名
人間関係学部	3,004,000	3,296,000	-292,000	4,000円×751名
文化情報学部	3,404,000	3,660,000	-256,000	4,000円×851名
現代マネジメント学部	3,124,000	3,032,000	92,000	4,000円×781名
教育学部	2,760,000	2,784,000	-24,000	4,000円×690名
看護学部	1,708,000	1,716,000	-8,000	4,000円×427名
3. その他の収入	0	0	0	預金利息等 R5年度も社会見学会を行わないため、社会見学参加費は無し。
4. 前年度繰越金	10,536,704	8,398,579	2,138,125	
合 計	34,322,704	32,824,579	1,498,125	

支出の部

単位：円

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の学生数）
1. 補助費	22,924,500	21,321,100	1,603,400	
(1) 課外活動補助	6,700,000	6,700,000	0	クラブ、同好会活動補助 5,000,000 特別活動補助 1,000,000 クラブ紹介印刷 700,000
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3) 大学祭等行事費補助	2,681,500	2,492,100	189,400	大学祭等の補助、@500円×5363名
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	2,500,000	2,500,000	0	認定留学、中期留学、派遣交換留学生への補助
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,500,000	2,000,000	500,000	今年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(4)-3 国際交流活動補助	1,000,000			
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,600,000	0	キャリアガイドブック、マナー講座講師謝礼等
(6) 学部補助	2,681,500	2,769,000	-87,500	
生活科学部	553,000	543,500	9,500	500円×1106名
国際コミュニケーション学部	362,000	399,500	-37,500	500円×724名
人間関係学部	382,500	416,500	-34,000	500円×765名
文化情報学部	429,500	464,500	-35,000	500円×859名
現代マネジメント学部	394,000	380,000	14,000	500円×788名
教育学部	345,500	349,000	-3,500	500円×691名
看護学部	215,000	216,000	-1,000	500円×430名
(7) 事業補助	911,500	910,000	1,500	寮会補助、徳川美術館(※1)、名古屋博物館(※2)、ベストティーチャー賞賞品・賞金 ※徳川美術館 大学メンバーシップ学生会員年会費330,000円 R3年度まで…160,000円学園予算より支出、170,000円振興会予算より支出 R4年度以降…330,000円全額を振興会予算から支出 ※名古屋博物館 大学パートナーシップ加盟料 例年…280,000円 R5年度…リニューアル改修工事のため124,000円(156,000円減額) ※名古屋美術館 学生メンバーズ R5年度…6月入会157,500円 学生保護者逝去時お香典、自宅火災の際等のお見舞金1万円
(8) 慶弔費	300,000	300,000	0	
2. 事業費	7,483,800	7,198,800	285,000	
(1) 図書、備品等充実	4,400,000	5,300,000	-900,000	振興会文庫 1,400,000円 備品等(学生課) 2,000,000円 備品等(管財営繕課) 500,000円 備品等(総務課) 500,000円
(2) 卒業記念品贈呈	883,800	898,800	-15,000	卒業証書ファイル @600×1473名
(3) 社会見学会	0	0	0	R2,3,4年度に続き、R5年度も社会見学会は行わない。
(4) 父母の集い等開催費	2,200,000	1,000,000	1,200,000	9月、11月の2回開催予定 役員会・評議員会開催費、大学振興会退会者への記念品
3. 会合費	1,000,000	500,000	500,000	
4. 事務費	1,500,000	1,500,000	0	
(1) 印刷費	500,000	500,000	0	会報、「父母の集い」案内、封筒等印刷費
(2) 事務諸費	1,000,000	1,000,000	0	郵送料、事務用品購入等
5. 大学開学80周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	R11年度 大学開学80周年に向けて100万円を積立てる。(R5年3月末時点残高:14,006,279円)
6. 予備費	414,404	1,304,679	-890,275	
合 計	34,322,704	32,824,579	1,498,125	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名以内	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名以内	本会の会計を監査する。
顧問・参与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各1名又は2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、平成29年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、令和5年6月17日から施行し、令和5年4月1日から適用する。